

問1 第一次世界大戦の講和会議として開かれ、ドイツの賠償金や国際連盟の設立を決定した1919年の条約を何という？

1. 日米修好通商条約 2. ポーツマス条約 3. ベルサイユ条約 4. サンフランシスコ平和条約

問2 1922年に全国水平社の結成大会が開かれた都市はどこ？

1. 福岡 2. 大阪 3. 京都 4. 東京

問3 1918年に米価が急騰し、大規模な暴動が発生した原因となった、日本が軍隊を海外へ派遣した出来事を何という？

1. 日中戦争 2. シベリア出兵 3. 満州事変 4. 北伐

問4 ワシントン会議などで、国同士の合意に基づき保有する武器や兵力を減らすことを何という？

1. 軍縮 2. 軍拡 3. 植民地拡大 4. 封鎖

問5 1918年、第一次世界大戦による急激な物価上昇の中で、富山県のどこの層の人々が米の安売りを求めて立ち上がったことがきっかけとなった民衆運動は何？

1. 小作人 2. 地主 3. 主婦 4. 資本家

問6 大正デモクラシーの時代、民衆の意思を政治に反映させようとする運動のよりどころとなった、明治時代に制定された根本法典は何？

1. 日本国憲法 2. 大日本帝国憲法 3. 大日本国憲法 4. 明治憲法

問7 ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？

1. 塩の行進 2. カトマンズ会議 3. ボストン茶会事件 4. ベルリン会議

問8 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚をすべて党员で構成し、衆議院の第一党を基盤とした当時の政党を何という？

1. 国民党 2. 自由党 3. 立憲政友会 4. 立憲改進黨

問9 1919年に制定されたドイツのワイマール憲法で、世界で初めて保障された権利を何という？

1. 平等権 2. 平和的生存権 3. 参政権 4. 生存権

問10 第一次世界大戦中、日本がドイツの権益を奪う目的で参戦する根拠となった、日本とイギリスが結んでいた同盟を何という？

1. 日露協約 2. 日仏協約 3. 日独同盟 4. 日英同盟

問11 1918年に全国で発生し、原敬内閣誕生のきっかけとなった出来事を何という？

1. 米騒動 2. 五・一五事件 3. 満州事変 4. 二・二六事件

問12 大正末期から昭和初期にかけて、立憲民政党とともに二大政党制を形作り、交代で政権を担当した政党は何？

1. 立憲政友会 2. 立憲同志会 3. 立憲民政党 4. 憲政会

問13 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？

1. 女性参政権運動 2. 自由民権運動 3. 第一次護憲運動 4. 労働運動

問14 1912年に起こった第一次護憲運動において、民衆が掲げた政治改革の目標は何というスローガン？

1. 教育勅語の発布 2. 政党政治の確立 3. 普通選挙の実施 4. 閥族打破・憲政擁護

問15 大正時代に、平塚らいてうらが中心となって結成された、女性の新しいあり方を追求する文学団体を何という？

1. 赤瀾会 2. 共愛会 3. 博文館 4. 青鞜社

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ベルサイユ条約	1919年にフランスのベルサイユ宮殿で締結された条約です。ドイツに対し多額の賠償金と領土の割譲を命じたほか、軍備を大幅に制限しました。また、平和を守るための国際機関である「国際連盟」の設立もこの条約で決められました。
問2	答え 3 京都	1922年、京都市の岡崎公会堂において全国水平社の結成大会が開かれました。全国から約3000人が集まり、歴史的な宣言文である「水平社宣言」が採択されました。この地での結成は、当時全国各地で散発的だった解放運動を組織化する重要な転換点となりました。
問3	答え 2 シベリア出兵	日本は米の物資輸送などの準備を急いだため、国内の商人たちが米の買い占めを行い、価格が急騰しました。これに苦しんだ庶民の不満が爆発し、日本全国で米騒動と呼ばれる暴動が発生しました。
問4	答え 1 軍縮	ワシントン会議では、アメリカ・イギリス・日本などが主力艦の保有トン数を比率で制限しました。これは他国を出し抜くような急速な軍備拡張を避け、国際的な緊張を緩和するために行われました。
問5	答え 3 主婦	1918年、富山県の漁村に住む主婦たちが、米の積み出しを阻止しようとした行動が報道されると、同様の困窮に苦しむ人々が共感し、米騒動として全国に広がりました。この運動は暴動の形をとり、警察が出動する事態にもなりました。これは民衆が政治に対する不満を直接行動で示した例です。
問6	答え 2 大日本帝国憲法	天皇を国家元首とし、統治権を天皇に帰属させる仕組みを定めていました。しかし、大正時代に入ると、この憲法が定める議会制度などを活用し、民衆の声を政治に届ける「大正デモクラシー」の動きが活発化しました。吉野作造らの論者は、憲法の枠組みの中でも解釈次第で議会政治を発展させられると考えました。
問7	答え 1 塩の行進	1930年、ガンディーは数百キロの道のりを歩いて海岸まで行き、自ら海水を煮て塩を作る「塩の行進」を行いました。これはイギリスの植民地支配に対する静かながら強力な抵抗の意思表示であり、インド全土の民衆を勇気づけました。
問8	答え 3 立憲政友会	1918年、米騒動の収拾後に立憲政友会の原敬が首相となり、陸海軍・外務大臣を除くすべての閣僚を自党の党員で固めた「本格的な党内閣」を成立させました。これは日本の議会政治において大きな転換点となりました。
問9	答え 4 生存権	1919年に制定されたワイマール憲法は、個人の自由だけでなく「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」である生存権を初めて明記しました。また、男女平等選挙権や労働者の権利など、極めて進歩的な内容が盛り込まれていました。
問10	答え 4 日英同盟	1914年に第一次世界大戦が勃発すると、日本はこの同盟を根拠にイギリス側として参戦しました。日本は中国の山東省にあったドイツの拠点などを攻撃し、権益を引き継ぎました。また、混乱に乗じて中国に対して「二十一か条の要求」を行い、中国国内の政治や経済への影響力を強めようとしてきました。
問11	答え 1 米騒動	富山県から始まった米の買い占めに反対する運動は、瞬く間に全国へ広がりました。米屋や政府の対応に対する国民の不満が爆発し、商店が襲撃される事件へと発展しました。この出来事の結果、当時の寺内正毅内閣は退陣を余儀なくされました。
問12	答え 1 立憲政友会	立憲政友会は、伊藤博文を創設者とする保守的な性格の政党であり、原敬らを輩出しました。大正末期から昭和初期にかけては、対抗馬である立憲民政党と交互に政権を担う「憲政の常道」と呼ばれる時期を築きました。各政党が選挙で競い合い、政権交代を行う仕組みが定着しかけていました。
問13	答え 1 女性参政権運動	当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。1920年代には新婦人協会などが結成され、女性にも選挙権を付与するよう国に強く働きかけました。
問14	答え 4 閥族打破・憲政擁護	第一次護憲運動の際、国民や政党はこのスローガンを掲げて一致団結しました。「閥族打破」は特定の藩閥による支配を終わらせることを、「憲政擁護」は憲法に基づいた正常な政治を行うことを意味しています。
問15	答え 4 青鞞社	平塚らいてうは、女性たちの自由な創作の場として『青鞞』という雑誌を創刊しました。創刊号の巻頭言にある「元始、女性は実に太陽であった」という言葉は、女性の本来的な尊厳と力を宣言するものでした。この活動を通じて、多くの女性たちが自分自身の生き方や社会のあり方に疑問を持ち始めました。